

幕張新都心モビリティコンソーシアム モビリティ利活用WG (第4回) 議事要旨

1 日時 令和4年2月15日(火) 13:00~14:00

2 場所 オンライン開催

3 出席

イオン株式会社

イオンコンパス株式会社

イオンタウン株式会社

株式会社ヴァル研究所

NECソリューションイノベータ株式会社

株式会社NTTドコモ千葉支店

京セラコミュニケーションシステム株式会社

株式会社建設技術研究所

JFA夢フィールド幕張温泉湯楽の里

株式会社JTBコミュニケーションデザイン

株式会社JTB総合研究所

損害保険ジャパン株式会社

公益財団法人ちば国際コンベンションビューロー

ビー・トランセホールディングス株式会社

東日本旅客鉄道株式会社千葉支社

三井不動産株式会社

三井不動産レジデンシャル株式会社

三ツ矢エミタスタクシーHD株式会社

一般社団法人千葉県タクシー協会

公益財団法人日本サッカー協会

幕張ベイタウン自治会連合会

千葉県

千葉市

4 議題

(1) WGのこれまでの取組み

(2) 各PTの取組み状況説明

①拠点間の回遊性を高めるモビリティ検討PT

②モビリティ資源の最適化・共有化の可能性検討PT

(3) 第3回総会に向けたWGとしてのまとめ

(4) 事務連絡

5 配布資料

資料1 WGのこれまでの取組み

- 資料2 拠点間の回遊性を高めるモビリティ検討P Tの取組み状況資料
- 資料3 モビリティ資源の最適化・共有化の可能性検討P Tの取組み状況資料
- 資料4 第3回総会に向けたWGとしてのまとめ
- 資料5 事務連絡

■議事内容

1. 開会

2. 議題

(1) WGのこれまでの取組み

事務局より、資料1に沿って説明

(2) 各P Tの取組み状況説明

ア 拠点間の回遊性を高めるモビリティ検討P T

東日本旅客鉄道株式会社千葉支社より、資料2に沿って説明。

イ モビリティ資源の最適化・共有化の可能性検討P T

ビー・トランセホールディングス株式会社より、資料3に沿って説明。

ウ 意見交換

- ・これまで海浜幕張に訪れても、用事が終わったらそのまま帰ってしまう人が多かったが、例えば、魅力的な飲食店や施設に寄っていただけるような取組みを行ったり、地域の方がマイカーで移動するのではなく、巡回バスなどを活用していただくことで普段よりも多くの施設に訪れていただけるようになるのではないかと考える。回遊性向上に当たっては、特定のユースケースというよりは、それぞれのユースケースで考えていきたい。
- ・今後、回遊性向上のためにイベント等の取組みを実施することになった場合、利用者への影響を踏まえながら、施設として協力を検討していきたい。
- ・バスの空席や駐車場の空き情報などの詳細については、今後P T内でヒアリングを行っていく。

(3) 第3回総会に向けたWGとしてのまとめ

イオンコンパス株式会社より、資料4に沿って説明。WGのまとめとして、以下のとおり整理。質疑応答はなし。

ア 2021年度検討まとめ

2021年度のゴールとして設定した、域内交通の最適化及び各団体の課題や資源、ニーズの把握について、P Tやヒアリングシートの取組みを中心に整理した。

イ 今後の検討事項

2021年度のP Tの取組みをベースに、2022年度も回遊性の向上及びモビリティ資源の最適化・共有化に向けた取組みを加速化させていく。

(4) 事務連絡

千葉市より、以下のとおり説明。

ア 第3回総会に提出するWG資料については、第4回WG資料及び意見交換の内容を基に、イオンコンパス株式会社と千葉市で調整して提出すること。

イ 第5回WGを3月上旬に開催することの連絡。

ウ 株式会社NTTドコモ千葉支店が実施している実証実験についての体験のお願い。

3. 閉会